

# 公明党千葉市議会議員団

## 市議会だより

発行日/令和2年7月 発行/公明党千葉市議会議員団  
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1

2020  
夏号



### 市長へ緊急要望を提出!

#### 新型コロナウイルス対策

緊急事態宣言中の4月22日に市議団として、**新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望を行いました。**

- 新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活困窮者に対する専用相談窓口の設置。
- 新型コロナウイルス感染に関連した差別・偏見の防止に向けた啓発強化。
- 特別定額給付金をはじめ国の支援策への迅速かつ丁寧な対応を行うための体制整備。
- 高齢者等への新型コロナウイルス等に関連した電話 de 詐欺に対する注意喚起の強化。
- 介護施設に対する感染拡大防止対策の実施および事業継続の支援。
- 児童・生徒の長期休校に伴う心の健康問題への適切な対応。
- 収束後の市内景気浮揚に向けた対策の検討。

等の17項目について市長へ緊急要望を行いました。

長期戦が予測されるなか、感染症に関する正しい情報を速やかに提供し、市民が抱える不安を払拭しながら、コロナウイルス感染症の終息に向けての更なる取り組みを進めてまいります!

令和 2年 6月 議会 だより

## 新型コロナから命と暮らしを守る!

令和2年・第2回定例会が、6月8日から17日までの会期で開催されました。コロナ禍のなかで、手洗い・手指消毒、マスク着用、3密の回避など、感染拡大防止対策を行い、新型コロナウイルス感染症緊急対策に関する一般会計補正予算等について審議しました。

11日の議案質疑および17日の討論を通し、公明党市議団は市民の暮らしを守るため、感染拡大防止と経済活動の段階的な再開にむけて、新型コロナ対策への評価および提言を行いました。主な公明党の質問と市当局よりの答弁、そして市議団の主張した内容を報告します。



### 生活・暮らし 特別定額給付金について

**Q: 申請の課題や口座がない方、住民基本台帳への未登録者およびDV被害者への対応状況は?**

A: オンライン申請では、不備が生じやすい仕組みであることが判明し、審査が煩雑となり給付までに多くの時間を要しました。

口座の無い方は、事情を確認し窓口での支給や普通為替を送付する方法で対応します。住民基本台帳への未登録者は、対象となる方の生活場所等に直接出向き住民登録を支援します。また、DV被害者の方は、お住まいの市区町村に申出することで給付金の申請書を送付します。

**市議団の主張! オンライン化に順応する仕組みづくりを!**

「特別定額給付金」(10万円支給)については、公明党として、「先が見通せず困っている国民に、励ましと連帯のメッセージを」と主張し、実施が決定しました。必要な人のもとへ一日も早く届くよう、正確かつ無事故の遂行を求めます。

オンライン申請については、仕組みそのものに問題があったことを教訓に、平時からのマイナンバーカード普及などオンライン化に順応できる仕組みづくりに取り組むことを要望します。



### 経済活動 千葉市緊急経済対策の各種施策について

**Q: テナント支援協力金、デリバリー対応支援、テレワーク推進事業の総括は?**

A: テナント支援協力金は、負担軽減において即効性はあったものの、オーナーとテナントで家賃等の減免についての合意が得られない場合に支援ができなかった課題がありました。

デリバリー対応支援については、自宅でも飲食店の味を楽しむ機会を提供するとともに、市民の皆様の外出抑制に寄与したと考えます。

テレワーク推進事業については、緊急対策として実施したのですが、コロナ収束後の新しい生活様式としても定着を図っていくべきものと考えています。

**市議団の主張! 現場の窮状に即した支援を!**

千葉市緊急経済対策については、比較的速やかに本市独自の支援策を策定し、展開されたことは評価するものの、現場の声に寄り添う形になっていないとの声があります。

より現場の窮状に即した支援策が講じられるよう求めます。

### 教育 市立小中学校の休業対応について

**Q: 休校中の家庭学習や、子どもたちの生活面の把握と心のケアについては?**

A: 家庭での学びを目的として、希望する家庭の児童・生徒にタブレット端末をリースしたものの、6月現在470件の申請に対し、約250台のタブレット端末の貸与に留まっており、十分な活用がなされなかったと思われます。

休校期間の子どもたちの不安や悩み等は、担任やスクールカウンセラーなどが寄り添っています。また、市や学校ホームページ等を活用して、子どもたちや保護者に向けてメッセージを発信し、各種相談窓口への相談も促しています。

**市議団の主張! 格差拡大を防ぐ統一的な学習支援を!**

千葉テレビによる教育プログラムの放映等、一定の評価はするものの、学校、学年、先生により取り組みにバラつきがあったとの声は多く、市議団の緊急要望で求めた「格差拡大を防ぐ統一的な学習支援」という点での評価は難しいものがありました。まずは、何よりも授業の遅れ、学習の遅れを丁寧に対応することを求め、その上で、GIGAスクール構想(注)の早期実現も踏まえ、家庭でのオンライン学習の環境整備を強く要望します。

(注): GIGAスクール構想…義務教育を受ける児童生徒のために、1人1台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する計画です。



## 医療・介護等 医療・介護従事者等支援金について

Q：どのような使い道を想定しているのか？ また、介護事業継続についての考えは？

A：従事者の手当の支給、家族の感染防止や仮眠等のための宿泊施設の利用、従事者の心と体のケアに要する経費、従事者の職場環境の改善につながる経費に活用することを想定しています。

介護においても、感染防止を図りながら事業所運営を継続できるよう、人員配置基準の緩和、サービス内容の一部簡略化、サービス提供に関して開催を義務付けられる会議等の簡素化の特例を認めてきました。国の動向も踏まえ、必要な支援策を検討・実施してまいります。

### 市議団の主張！ 現場の窮状に即した支援を！

医療・介護・障がい者等の福祉分野においては、引き続き、施設での感染拡大防止対策の徹底が必要です。また、医療分野同様に、介護や福祉施設の従事者において、健康配慮や学校休業の影響などから、人出不足による事業縮小、休止を余儀なくされています。

なかでも介護サービス利用減による要介護者の重度化、いわゆる介護崩壊といった懸念もあり、介護事業をしっかりと支えていく取り組み、感染疑いのある従事者にPCR検査を優先すること、さらには、介護人材不足の対応は、平時とは異なる雇用促進策の強化を求めます。

## 防災 防災対策で避難所の感染症対策について

Q：分散避難など新しい視点や備蓄品の見直しは？

A：新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難所開設運営方針を本年4月下旬に策定しています。この運営指針を基本とし、平時から自宅等の周辺の災害リスクを確認するとともに、食糧や水を備蓄するなど、自助の対策により自宅に留まることや、親戚・友人宅等といった避難所以外を活用する共助の対策と、学校の体育館以外の教室や公民館、民間施設など、より多くの避難スペースを確保する公助の対策を組み合わせた分散避難を行うことについて市民へ周知してまいります。

### 市議団の主張！ 感染症対策を踏まえた災害対策・避難所運営を！

昨年の台風被害を踏まえ、消防団への発電機等の配備や社会福祉施設における自家発電設備が整備されました。一方で、感染拡大が懸念される避難所の感染症対策についても急務です。

新たな避難所開設運営方針が策定されたことは承知していますが、3密を回避するパーティションや段ボールベッドといった機材、そして、マスク、消毒液、体温計、パルスオキシメーターといった、新たな感染症対策を踏まえた追加備蓄品の強化を求めるとともに、認知度が低い、新たな考えの分散避難について、しっかりと啓発することを要望します。

## 分散避難など災害対策の強化を！ 新たな避難所運営の視点

### 新型コロナウイルス等の感染リスクに対応した避難所運営のあり方について

災害時の避難所の3密（密閉・密集・密接）対策が課題です。避難所の増設に加えて、安全な自宅2階や親戚や友人宅、車中など、避難所以外に分散する考え方「分散避難」が提唱されています。

また、常にハザードマップを確認し、避難のあり方を各個人・家庭で決めておくことが肝要です。

避難所の備蓄品（毛布・マスク・消毒液・体温計・段ボールベッドなど）の見直しが求められており、調査しました。



稲毛区小中台公民館・防災倉庫



段ボールベッド

## 所属する委員会の紹介

### 常任委員会

総務委員会	保健消防委員会	
川岸俊洋	酒井伸二	青山雅紀

環境経済委員会	教育未来委員会	
村尾伊佐夫	伊藤康平	近藤千鶴子

都市建設委員会	議会運営委員会
森山和博	近藤千鶴子
桜井秀夫 (委員長)	青山雅紀

### 特別委員会

大都市制度・市制100周年調査特別委員会  
近藤千鶴子・森山和博

超高齢社会調査特別委員会  
酒井伸二・青山雅紀(副委員長)

監査委員：伊藤康平

## ウィズコロナトピックス

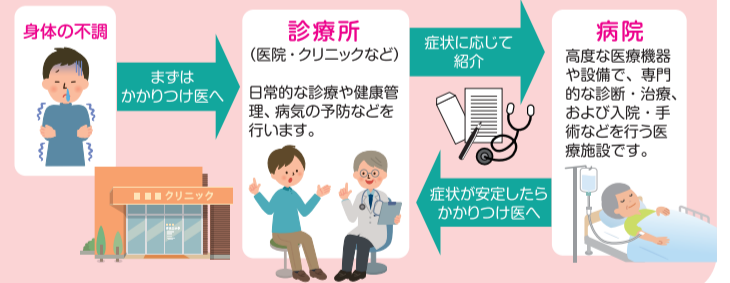
コロナとの長期戦。医師の判断で必要とされる方へのPCR検査の実施や、オンライン診療拡大に「かかりつけ医」の重要度が増しています。

これまで日本医師会は、新型コロナウイルス感染拡大を抑えるために、オンライン診療を受け入れるものの、初めての患者を問診とオンラインで得られる情報だけで診断し、薬を処方することに不安があるとされています。

対して「かかりつけ医」であれば、患者への理解がある程度あり、ウィズコロナ時代の感染対策と考えられるPCR検査の大幅な拡充や自宅に居ながら診察ができるオンライン診療のためにも「かかりつけ医」を持つことが重要と改めて提唱しています。

### かかりつけ医を持ちましょう

身体の不調に気付いたら、まずは「かかりつけ医」に相談しましょう。症状に応じて、専門医や専門医療機関の紹介もしてくれるので、適切な医療をスムーズに受けることができます。また、症状が安定したら「かかりつけ医」で診てもらえます。



市政に関するご意見やご要望をお寄せください！

FAX.043-245-5584

お住い・年齢について（該当するものに✓をおつけください。）

- ▶お住い  中央区  花見川区  稲毛区  若葉区  緑区  美浜区
- ▶年齢  20歳未満  20～39歳  40～59歳  60～74歳  75歳以上

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立てて参ります。

公明党千葉市議会議員団 TEL.043-245-5483

ホームページのURLが変わりました <http://chibakomei.com>

